

学校名 ぎなんちほりつきたしょうがっこう 岐南町立北小学校  
所在地 岐阜県羽島郡岐南町八剣1の90番  
電話 058-246-4628

## 1 本校の概要

本校（児童数448人、教職員31人）は、人口2万人を突破した伸びゆく町、岐南町の中心に位置している。学校の教育目標「豊かに生きる子」の具現のため、読書活動を中心にして、「心」と「智」を育てる教育を推進している。

## 2 本校の実践の概要

### (1) 本校の実践の特色

「豊かな心」と「確かな学び」を読書を通してはぐくむため、「全校図書館化」を合い言葉に、①図書館と授業を結ぶ取組、②読書の日常化を図る取組等を児童と職員が一体になって進めている。

#### ① 図書館と授業を結ぶ取組

本校は開校以来、国語科の研究にも取り組んでおり、図書館活用を位置付けた国語科の指導計画を作成し、



<図書館活用の授業>

授業実践を通して見直している。他教科においても図書館との関連を図った授業の研究が進み、年間指導計画に基づいて体系的な指導を行うことができるようになった。

#### ② 読書の日常化を図る取組

身近に図書がある環境とするために、図書室を図書センターの中核とし、廊下にはブックワゴン、教室には学級文庫を設置し、うるおいの空間としての「木の部屋」にも図書を整備した。

また、年2回の「図書館祭」、「朝の読書タイム」、「縦割



<ブックワゴンの本を手に>

り読み聞かせ」等の読書活動を児童が中心になって進めている。さらに、地域ボランティアによる読み聞かせもあり、児童の読書意欲を高めている。

#### ③ 読書による成長を実感するために

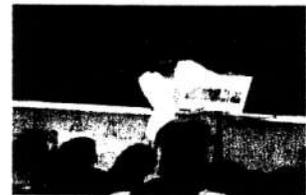
児童は皆、個人ファイルを持ち、自分の読書の足跡をまとめている。時々この読書記録を振り返らせることで自分の「心」と「智」の育ちを実感することができる。

また、この記録を基に、学級で同じ本を群読したり、「本の帯」を作ったりして感動を共有し、本を通して心のつながりを生み出すことに生かしている。

#### (2) 家庭との連携、地域との連携

家庭との連携を図る「家族読書」が本校の伝統になっている。この活動は「親子の触れ合いや心の交流が生まれる」と好評である。

地域の方々は、ボランティアとして読み聞かせや図書館整備を行っていた



<読み聞かせボランティアだいている。また、学校からは「図書館だより」による貸出状況や読書傾向、学校の願い等の情報を提供し、相互の連携を強めている。

## 3 成果と今後の課題

(1) 一連の取組により、児童が読書に親しむようになった。図書の利用率が上がるとともに、分からないことを図書館で調べる姿、調べたことを教科等の学習で自信をもって発表する姿などが見られるようになった。

(2) 今後も読書指導、利用指導を充実させ、児童が多様な分類へ読み広げていけるようにする。また、学習に生かすために、情報の収集や整理の仕方を身に付けさせていく。さらに、学習に役立つ資料を増やし、学習情報センターとしての機能を充実させたい。